

分類	事業名	事業の概要	R元年度予算 (千円)	R元年度実績 ※在宅医療（介護・福祉連携等を含む）・在宅ケア・訪問看護関係部分	担当課
1 提供体制の構築	○在宅医療提供体制強化事業 ・在宅医療グループ診療運営事業 ・在宅医療体制支援事業 ・在宅医療推進事業 ・訪問診療用ポータブル機器等整備事業	在宅医療を担う医師の養成並びに24時間体制の構築、訪問診療用の機器整備及び訪問看護ステーションがない（少ない）地域への設置・運営支援などを通じ、地域における在宅医療の提供体制を強化する。 ○在宅医療グループ診療運営事業 在宅医療を担う医師の養成等を行う医師（副主治医）を定め、他の医療機関の医師（主治医）及び在宅患者急変時の受け入れを担う医療機関を加えたグループに対し、副主治医や調整者の人件費、代診、急変患者の受け入れに対する経費への支援を行い、在宅医療を担う医師の養成及び24時間の在宅医療提供体制を構築する。 ○在宅医療体制支援事業 在宅医療を担う医療機関が少なくグループ制がとれない地域（在宅療養支援診療所等の合計が3以下の市町村）において、在宅医療を新たに、又は拡充して実施する際に要する際の調整者の人件費、代診、急変患者の受け入れに対する経費への支援を行い、24時間の在宅医療提供体制を構築する。 ○在宅医療推進事業 訪問看護ステーションがない（少ない）地域に自ら設置する場合の初度設備や運営経費等を支援し、設置の促進を図る。 ○訪問診療用ポータブル機器等整備事業 訪問診療に使用する医療機器（エコー、心電計など）や車両の購入経費を補助する。	190,329 (167,690)	在宅医療グループ診療運営事業 14グループ 在宅医療体制支援事業 1カ所 在宅医療推進事業 7箇所 訪問診療用ポータブル機器等整備事業 53箇所	地域医療課
1 提供体制の構築	病床機能分化・連携促進基盤整備 事業費補助金	【施設整備】 ○病床機能を転換するために必要な病室や機能訓練室等の新築・増改築・改修（併せて建物内に訪問看護ステーション等を整備する等、在宅医療の機能強化に係る取組も対象）への支援 ○病床のダウンサイズにより病室や診療室等へ転換するなど、病床の適正化のために必要な新築・増改築・改修（在支診や訪問看護ステーション等、在宅医療の推進に係る整備も含む。）への支援 【設備整備】 ○病床機能転換に必要な医療機器等整備（回復期の確保と併せて行う在宅医療（在支病・在支診）を実施する病院は訪問診療等に使用する車両の整備も対象とする。）への支援 ○病床のダウンサイズにより必要な医療機器等整備（在宅医療（在支病・在宅支診）を実施する病院（診療所）は訪問診療等に使用する車両の整備も対象となる）への支援	1,716,581	病院内改修に伴い在宅医療に関連する部分も含め補助 2箇所	地域医療課
1 提供体制の構築	介護サービス提供基盤等整備事業	今後、急増する高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域密着型サービス等、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進するため、地域密着型サービス施設等の整備や介護施設の開設準備経費等に支援する。 ○地域密着型サービス等整備助成事業 看護小規模多機能型居宅介護事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所等の施設整備に係る工事費等を補助する。 ○介護施設等の施設開設準備経費等支援事業 看護小規模多機能型居宅介護事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所等の開設や訪問看護ステーションの大規模化・サテライト事業所の設置の際に必要なとなる備品購入費や職員募集経費等の開設準備経費を補助する。	2,765,813	○住居となる施設整備 認知症GH:12箇所 地域密着型特別養護老人ホーム：1箇所 ケアハウス：1箇所 ○開設準備経費等支援 認知症GH:15箇所 特別養護老人ホーム：7箇所 ケアハウス：2箇所 養護老人ホーム：1箇所 その他：7箇所	高齢者保健福祉課
2 関係者間の連携促進 3 人材育成と資質向上 4 情報提供・普及啓発	在宅医療提供体制強化事業 (多職種連携協議会運営事業)	介護保険制度「地域支援事業」を行う市町村に対し、市町村間の情報共有と事業充実に向けた支援を行う。 ○協議会の設置 道立保健所を事務局とし、概ね第二次医療圏ごとに多職種連携協議会を設置し、連携上の課題抽出や対応策の検討、地域住民への普及啓発等の事業を行い、医療・介護などの多職種が協働し、地域に応じた在宅医療の提供体制を構築する。 ○全道規模での人材育成 道内外の地域の好事例を共有し、全道に波及されるよう、各専門職及び自治体職員が、地域におけるリーダーとして活動するための知識習得の場として実施	190,329 (19,572)	○多職種連携協議会 道内各圏域で協議会、課題に応じて研修会等を実施。 ○全道研修会 多職種連携協議会構成員、市町村・保健所職員を対象にした、協議会等の取組についての研修会は新型コロナウイルスの影響で中止（R2年2月29日）	地域医療課
2 関係者間の連携促進	自立支援・重度化防止等市町村事業費 (介護予防活動普及展開事業)	道内市町村で設置している地域ケア会議の運営等を支援するアドバイザーの養成と派遣、司会者の養成研修を実施する。 地域の関係者及び会議への参加が想定される専門職に対し、自立支援に資する地域ケア会議の意義や効果について普及・啓発するためのセミナーを開催する。	3,934	アドバイザー養成研修 1回 アドバイザー派遣 5市町村 司会者の養成研修 1回 地域ケア会議普及・啓発セミナー 1回	高齢者保健福祉課
2 関係者間の連携促進	患者情報共有ネットワーク構築事業	限られた医療資源を有効に活用し、医療と介護の連携等、地域全体で患者を診る・支える体制を構築するため、ICTを活用して各機関同士で診療情報を共有し、また、災害時に診療情報が喪失した際にもバックアップデータを活用して継続的な診療ができるよう、設備整備に支援する。	352,230	ネットワーク整備（既存ネットワークへの参加含む）に係る補助 1町、3法人（14医療機関）	地域医療課
2 関係者間の連携促進	遠隔医療促進事業	○設備整備事業 都市部の専門医が遠隔地の医師に対し、診断画像などを含め、対面で指導・助言を行うための遠隔TVカンファレンスシステム等の整備に支援する。 ○遠隔相談事業 都市部の専門医が、遠隔地の医師に対して指導・助言を行った際の逸失利益相当経費について支援する。 ○在宅患者遠隔支援事業 在宅患者を遠隔診療等するためにコミュニケーションツールなどの導入経費やコンサルタントなどの導入支援アドバイザーに係る費用について補助する。	21,638	○設備整備4箇所 ○遠隔相談事業2箇所	地域医療課

分類	事業名	事業の概要	R元年度予算 (千円)	R元年度実績 ※在宅医療（介護・福祉連携等を含む）・在宅ケア・訪問看護関係部分	担当課
2 関係者間の連携促進	遠隔医療情報通信機器整備事業	医療機関のIT化を促進するため、画像診断など遠隔医療を実施するために必要なコンピュータ機器等の整備に対し支援する。	2, 968	設備整備1箇所	地域医療課
2 関係者間の連携促進	脳卒中等医療連携体制推進事業	がん、脳卒中、急性心筋梗塞及び糖尿病について、各疾病において関係機関等の連携により、適切な医療サービスが提供されるよう、関係者による会議、事例検討会等の開催、関係者向け研修会、一般住民向け講演会等を開催する。	1, 786	保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会12圏域 延べ22回開催	地域保健課
2 関係者間の連携促進	地域包括支援センター機能充実事業費	地域包括ケアシステムの深化・推進のため、地域包括支援センターの機能強化及び地域ケア会議の充実を図る必要があることから、センター職員の資質向上や地域ケア会議への支援を行うことにより、センターの機能充実を図る。	29, 010	○センター職員研修：受講者数 318名 ○介護予防ケアマネジメント従事者研修：受講者数 203名 ○センター意見交換会：46回 ○在宅医療・介護連携コーディネーター育成研修：2か所×1回＝2回 ○地域介護予防・地域包括ケア事業支援チームによる支援：24市町村	高齢者保健福祉課
2 関係者間の連携促進 3 人材育成と資質向上	地域連携クリティカルパス活用事業	発症から在宅療養までの切れ目のない医療サービスを受けることができるよう、脳卒中や急性心筋梗塞等の地域連携クリティカルパスの運用拡大に向け、医療機関同士等での意見交換の実施、人材育成を行う。	20, 217	在宅医療関係者（訪問看護師）を対象にした研修会を開催（1回 後志）	地域保健課
2 関係者間の連携促進 3 人材育成と資質向上	がん診療連携拠点病院等機能強化事業費補助金	国が指定する「がん診療連携拠点病院」等が実施する、がん対策に関する事業（在宅関係では、在宅緩和ケアを提供できる診療所や訪問看護ステーションなどがん診療に携わる関係機関との連携促進及び研修機会の確保）に支援を行い、質の高いがん医療の提供体制・がん患者等に対する相談支援体制を整備する。	111, 000	○がん診療連携拠点病院 16力所 ○地域がん診療病院 2力所	地域保健課
2 関係者間の連携促進 4 情報提供・普及啓発	在宅歯科医療連携室整備事業	道民や在宅歯科医療を必要とする要介護者・家族等のニーズに応え、地域における在宅歯科医療の推進及び医科、介護等の他分野との連携体制の構築を図るため、医科や介護等の他分野との連携を図るための窓口（在宅歯科医療連携室）の運営に対して助成する。	38, 203	相談対応1, 003件、うち地域の歯科医療機関による訪問歯科診療414件	地域保健課
3 人材の育成と資質向上	食・口腔機能改善専門職等養成事業	多職種協働で自立支援と重度化防止に取り組むことができる専門職を養成するため、在宅及び医療機関勤務の歯科衛生士等に対し、地域ケア会議等において栄養の改善及び口腔機能の向上に係る具体的な専門的助言をするための研修を実施する。	2, 077	研修会 3回開催 受講者121人	地域保健課
3 人材の育成と資質向上	訪問薬剤管理指導実施体制整備促進事業	薬剤師による在宅医療の推進を図るため、訪問薬剤管理指導の実施に必要な基本的な知識や、中心静脈高カロリー輸液の調整など専門知識及び介護保険制度などに関する研修会等を開催し、薬局薬剤師の資質向上を図るとともに、在宅医療への参画を促すため、地域の医師や看護師、ケアマネージャーなどの他職種との連携体制を促進する。	5, 813	在宅医療推進研修会 17回開催 347薬局参加	医務薬務課
3 人材の育成と資質向上	訪問看護連携強化事業	訪問看護従事者の人材育成体制の推進方策を検討するための協議会の開催、地域特性に応じた看護連携を強化するため知識・技術の向上を図るよう会議・研修会の開催等を行う。	4, 845	○在宅看護講座 24回開催 参加者1, 769人 ○地域看護職員研修 33回開催 参加者1, 620人	医務薬務課
3 人材の育成と資質向上	看護管理研修事業	地域包括ケアシステムの構築と在宅医療の推進に向け、看護管理者の指導力の強化を図るため、地域別及び課題別の研修会を実施する。	9, 851	看護管理研修参加者数1, 118名（延べ）	医務薬務課
3 人材の育成と資質向上	ナースセンター事業（訪問看護支援事業）	看護職員の確保・定着及び資質の向上を図るため、無料の職業紹介事業や訪問看護養成講習会などを実施する。	46, 391	○訪問看護師養成講習会修了者35人 ○公開講座11回開催聴講者数180人（延べ）	医務薬務課
3 人材の育成と資質向上	看護職員出向応援事業費（訪問看護ST出向支援事業）	医療介護の連携強化と退院支援・在宅療養支援の実践力の向上を図るため、医療機関の訪問看護師を同圏域の訪問看護ステーションへ概ね3ヶ月出向させる。	4, 630	○出向施設数6施設 ○出向者数11名	医務薬務課
3 人材の育成と資質向上	介護予防・生活支援サービス等充実支援事業	市町村が、介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」）における多様な介護予防・生活支援サービスを充実できるよう、生活支援コーディネーターの養成等により自立支援・重度化防止に向けた新たなサービスの担い手や多様なサービスの創出に係る取組みを支援する。	7, 789	基礎編：1箇所 132人 応用編：12箇所 301人	高齢者保健福祉課
3 人材の育成と資質向上	介護支援専門員等資質向上事業（介護関係職員医療連携支援事業）	医療的ケアが必要な高齢者の増加に対応するため、介護関係職員が医療に関する知識を深めるための研修等を実施することにより、介護関係職員や事業所全体のケアの質の向上を図ると共に、医療関係者との連携を促進する。	20, 598	研修参加事業所：30事業所 受講者数：2, 619人	高齢者保健福祉課
3 人材の育成と資質向上	かかりつけ医等認知症対応力向上研修（認知症対策等総合支援事業）	高齢者が日頃より受診する診療所等の主治医（かかりつけ医）や看護職員等に対し、適切な認知症診断の知識・技術や認知症の人本人とその家族を支える知識と方法を習得することにより、各地域において、状況に応じた認知症の人への支援体制の構築を図る。 ・かかりつけ医認知症対応力向上研修 ・看護職員認知症対応力向上研修 ・病院の医療従事者に対する認知症対応力向上研修	4, 770	○かかりつけ医 1回開催、修了者43名 看護職員 ○2回開催、修了者164名 病院の医療従事者 1回開催、修了者205名	高齢者保健福祉課
3 人材の育成と資質向上	歯科医療従事者認知症対応力向上研修事業	在宅歯科医療を実施する歯科医療機関を増加させ、認知症等の要介護高齢者への適切な歯科医療提供体制を構築するため、歯科医療従事者に対し認知症に関する研修を実施する。	2, 985	6回開催 受講者2 4 4人	地域保健課
3 人材の育成と資質向上	薬剤師認知症対応力向上研修	認知症の疑いのある人に早期に気づき、かかりつけ医等と連携して対応するとともに、その後も認知症の人の状況に応じた薬学的管理を適切に行うことにより、認知症の人への支援体制を構築するため、薬剤師に対する認知症に関する研修を実施する。	5, 796	薬剤師認知症対応力向上研修会を道内8地域で開催。	医務薬務課
3 人材の育成と資質向上	医療用麻薬適正使用指導講習事業	緩和ケアにかかわる医師・薬剤師等を対象とした、がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用に関する研修会などに講師を派遣。	0	北見市で開催	医務薬務課
3 人材の育成と資質向上	地域リハビリテーション指導者養成等事業	リハビリテーション専門職等が地域ケア会議等で指導者として具体的なアドバイスを行う人材育成のため、介護保険施設や医療機関勤務のリハビリテーション専門職の研修等を行う。 元気な高齢者が自主グループを立上げ、運営できるように支援を行う人材育成のための研修と市町村の課題に応じた現地支援を行う。	14, 487	アドバイザー合同研修会 1回 地域リハビリテーション指導者養成研修 9回 現地支援市町村数 2市町村	高齢者保健福祉課
3 人材の育成と資質向上 4 情報提供・普及啓発	健康情報拠点推進事業	地域包括ケアの中で、かかりつけ薬剤師・薬局が服薬情報の一元的・継続的な把握や在宅での対応を含む薬学的管理・指導等の機能を果たすよう取り組みを進めるとともに、かかりつけ薬剤師・薬局について 道民に対する普及啓発を行う。	5, 639	健康サポート薬局等を普及啓発を目的にチラシを作成し、薬と健康の週間行事等で配布	医務薬務課